

研究課題名	3 テスラ (3T)MRI による頭頸部領域末梢神経の描出に関する研究
研究機関の名称	自治医科大学 放射線医学講座
研究責任者の氏名	藤田晃史
研究対象	自治医科大学附属病院で2012年4月1日から2019年3月31日までの期間に、頭頸部MRIが撮像された患者さんを対象としています。具体的には耳下腺腫瘍の術前評価に対して行われた頭頸部MRI検査のうち、3D double-echo steady-state with water excitation (3D DESS-WE)法での画像が含まれている検査が該当します。 この中から、大後頭神経と小後頭神経の走行範囲が十分に含まれている患者さんを抽出します。
研究意義と方法	大後頭神経や小後頭神経の圧迫やしめつけによって後頭神経痛を起こすことが知られています。その原因としては血管による圧迫、腫瘍、骨の変形など様々なものが報告されています。 治療のためには神経走行の把握が重要になりますが、これらの神経は現在までにMRIによるまとまった画像所見の検討がありません。 今回、3D DESS-WE法を用いてこれらの神経がどの程度描出されるのか2名の放射線科医によって検討します。 また、それに伴って以下の情報を診療録から収集します。 (調査項目) 1. 年齢、2. 性別、3. 既往歴、4. 現病歴 5. MRI 所見 (3D DESS-WE 法による大後頭神経および小後頭神経の走行)
研究期間	許可されてから2025年3月31日まで 解析完了後 3年以内に学会・論文などで公表する。
研究に関する情報	患者さんの診療録から上記のような情報を抽出して研究に使用します。解析対象であることを拒否される場合には対象から外させていただきますので、下記研究責任者までご連絡下さい。但し、連絡をいただいた時点ですでに情報が匿名化されている、あるいは研究成果が学会・論文などで発表されている場合には、対象から外することはできませんのでご了承下さい。なお、研究対象とならなくても不利益を受けるようなことは一切ありません。ご希望の場合には他の研究対象者等の個人情報などの保護及び研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料を閲覧または入手することができます。
個人情報の取り扱い	診療録から得られた情報は、研究責任者が必要な場合に個人を識別できるように対応表を作成して匿名化した上で研究に使用します。情報は研究責任者が放射線科医局において、書類であれば鍵のかかるキャビネットに、データであればパスワードを設定したファイルで管理し、USBメモリに保存して、鍵のかかるキャビネットに保管します。情報は研究終了後、一定期間(論文公表まで)保存した後に、シュレッダーによる裁断や、記録媒体の物理的破壊により廃棄・破棄します。研究成果は個人を特定できないようにして学会や論文などで発表します。
問い合わせ先及び苦情の窓口	問い合わせ先：自治医科大学 放射線医学講座 准教授 藤田晃史 0285-58-7362 (放射線科医局直通) 苦情申出先：自治医科大学臨床研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門 0285-58-8933